



平成29年1月10日

各 位

上場会社名 ファースト住建株式会社
代表者 代表取締役社長 中島 雄司
(コード：8917、東証第一部)
問合せ先責任者 取締役管理部長 東 秀彦
(TEL. 06-4868-5388)

取締役の株式報酬型ストック・オプションに関するお知らせ

当社は、平成29年1月10日開催の取締役会において、役員報酬の見直し（再構築）を行うとともに、取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対して株式報酬型ストック・オプションを導入することを決議し、平成29年1月26日開催の第18回定時株主総会に付議することいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

企業価値の持続的な発展、すなわち株価をより意識した経営を推進する目的で取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対し株式報酬型のストック・オプションを導入することといたしました。

2. 内容

(1) 株式報酬型のストック・オプションの導入

当社の企業価値を反映した株価と役員報酬の連動性を高めるため、株式報酬型ストック・オプション（権利行使価格が1円の新株予約権）制度を導入します。この株式報酬型ストック・オプションは、当社取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対して年額1,575万円を上限として割り当てます。当社取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対する報酬の総額としましては、従来から金銭による報酬限度額を定めておりますが、これとは別枠にて株式報酬型ストック・オプションとして割り当てる新株予約権に関する報酬等について、当該株主総会に諮ることといたします。

なお、監査等委員である取締役及び社外取締役については、株式報酬型ストック・オプション制度の対象といたしません。

(2) 株式報酬型のストック・オプションの内容

① 新株予約権の総数及び目的となる株式の種類及び総数

取締役（監査等委員である取締役を除く。）に付与する新株予約権の総数は、1,200個を1年間の上限とします。目的となる株式の種類及び数は、当社の普通株式12,000株を1年間の上限とします。新株予約権1個当たりの目的となる株式数は（以下「付与株式数」）は、10株とします。なお、当社が合併、会社分割、株式無償割当、株式分割又は株式併合等を行うことにより、付与株式数を変更することが適切な場合は、当社は必要と認められる調整を行うことがあります。

② 新株予約権の払込価額

新株予約権の割当日においてブラック・ショールズ・モデルにより算定した公正価値に基づいた価格を払込金額とします。新株予約権の割り当てを受けた者は、当該払込金額の払込みに代えて、当社に対する報酬債権を相殺するものとします。

- ③ 新株予約権の行使に際して出資される財産の価額
各新株予約権の行使に際して出資される財産の価額は、当該各新株予約権を行使することにより交付を受けることができる株式1株当たりの払込金額を1円とし、これに付与株式の総数を乗じた金額とします。
- ④ 新株予約権を行使できる期間
新株予約権の割当日の翌日から20年以内で、当社取締役会が定める期間とします。ただし、行使の期間の最終日が当社の休日に当たる場合は、その前営業日とします。
- ⑤ 譲渡による新株予約権の取得の制限
譲渡による新株予約権の取得については、当社取締役会の決議による承認を要するものといたします。
- ⑥ 権利行使の条件
新株予約権者は当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。）及び監査等委員である取締役のいずれの地位をも喪失した日の翌日から10日を経過する日までの間に限り、新株予約権を一括してのみ行使することができるものとします。その他の権利行使の条件については当社取締役会において決定するものとします。
- ⑦ その他の新株予約権の内容等
上記の詳細並びにその他の新株予約権の内容につきましては、当社取締役会において決定するものとします。

以 上